

提案名：あつまれ ～みやのまち～

提案団体名：宇都宮共和大学 シティライフ学部 2年和田ゼミ											
所属		：宇都宮共和大学 シティライフ学部									
メンバー		：◎佐藤 洋紀		◎渡邊 果恵		八木沢 龍		板子 優太		石川 柊斗	
		岩崎 拓実		保坂 吉輝		篠原 謙太		角田 龍斗		山田 千景	
指導教員		：和田 佐英子									

【提案の要旨】

現在、日本では少子高齢化が進行しており、歯止めがかからない。近い将来、人口がさらに減っていき、地方は若者の奪い合いになっていくと考えられる。それは宇都宮市も例外ではなく、対策は急務である。そこで我々は、宇都宮に地縁のある若者を留まらせるべく、テーマ別の施設などを一つの場所に集めて街を作ること、同じ趣味の人を集め、つながりを深める。

同じ趣味を持つ人々を集めることで、人のつながりを増やし、つながりを作れる宇都宮へのFANを増やすことで、FUNな街にしていけることが目標となる。

コロナの影響で、インタビュー調査等の満足な調査ができずにいたが、文献等による様々な資料を集めてみたところ、転居による不安面として、人間関係、娯楽、買い物、交通などが上がった。

以上により、本提案では、宇都宮にテーマ別の施設などを一つの場所に集めて街を作ること、同じ趣味の人を集め、人と人とのつながりを深くする「コンセプト型住宅地」を提案する。

あつまれ～みやのまち～ 趣味別コンセプト型シティ

宇都宮共和大学2年和田ゼミ

◎佐藤洋紀・渡邊果恵 八木澤龍 板子優太

石川柊斗 岩崎拓実 保坂吉輝 篠原謙太 角田龍斗 山田千景



背景

宇都宮市民は、地元に愛着を持っている

しかし現状は・・・

宇都宮の誇れる場所が思い浮かばない
若者が楽しめる場所が欲しい
人のつながりが薄く感じる



そこで私たちが提案するのが 趣味別コンセプト型シティ

さまざまなお店や施設、住宅などをいくつかの趣味でコンセプト化して一つのエリアを作り、集約させて一つのまちをつくること

まちのつくり

- ①まちの中がさまざまな趣味で**コンセプト化**され、エリアで分けられる
- ②そのまちにある施設やお店などはすべて、**人とのつながりを持つこと**をポイントとして作られる
- ③お店や事業の経営やイベントなどを、**市民が主体**となって実施する



コンセプト別の例

音 楽

【住宅、マンション、シェアハウス】

音楽の練習室を完備、部屋の内装に音楽を感じさせるデザインを用いる

【お 店】

楽器屋、レコード・CDショップ、ジャズバーなどの音楽の生演奏を聴ける飲食店

【その他】

演奏会ができる屋外広場、レンタル練習室、ストリートピアノの設置



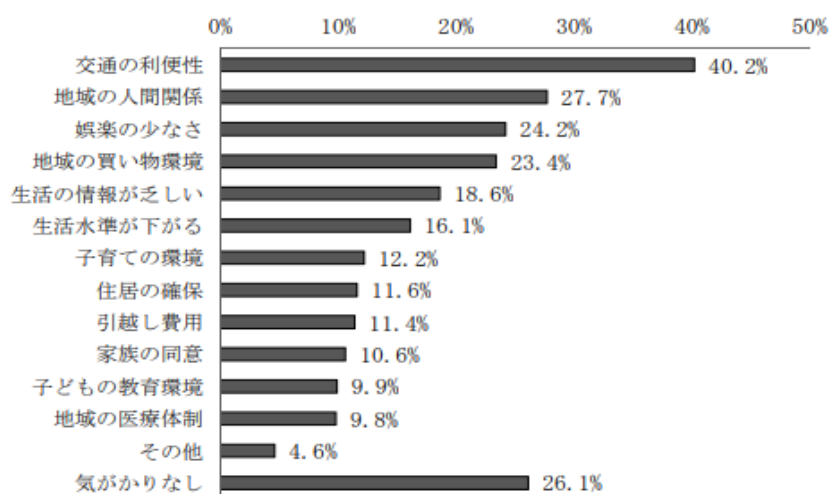
解決するための目標

- 宇都宮の人たちが自信をもって**魅力的**だといえる場所を作ること
- 年齢関係なく**誰でも楽しめる**ような場所にする
- **人とのつながり**ができる場所を作ること



現状分析

図表4-11 転居にあたっての生活面の気がかり(複数回答)
【地方移住者】N=909



出所：独立行政法人 労働政策研究・研修機構 『JILPT 調査シリーズ No.152 UIJ ターンの促進・支援と地方の活性化 一若年期の地域移動に関する調査結果一』 2016年5月P38



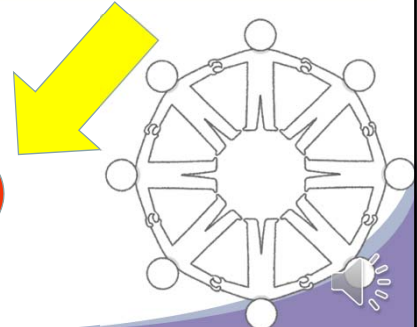
この提案に伴う効果 趣味による楽しみ

市民が作り上げる
宇都宮の魅力

まちで出会う人
とのつながり



FANでつなげる
FUNなまち



事業実現に向けての課題

大がかりな事業

多額の費用

長期化

住民の合意

賛成

反対

実現に向けた努力

ハードだけでなくソフトを充実

市民の積極的参加



趣味別コンセプト型シティが作られたら・・・

- 😊 新たな**宇都宮市民の魅力**を生み出す場所ができる
- 😊 **外部の人との関わり**を持つきっかけの場所になる
- 😊 **日常生活をより充実**させることができる

市民の宇都宮への**親しみをより深め、**
誰もがずっと住み続けたいくなる**楽しさが詰まったまちへ**



参考文献

- ☛ 独立行政法人 労働政策研究・研修機構『UIJ ターンの促進・支援と地方の活性化 ―若年期の地域移動に関する調査結果―』2016年5月（JILPT 調査シリーズ No.152）
- ☛ 宇都宮市『宇都宮市人口ビジョン～ 100年先も誇れるまちを、みんなで。～ 令和2年3月改定版』2020年3月



}

ご清聴ありがとうございました。

